

第48回山口湯田全私研（仮）

実行委員会ニュース



【第2号】

平成28年12月27日

《発行者》

山口全私研実行委員会

みなさんこんにちは！来夏の全私研を担当する現地実行委員会です。山口をはじめ、中四国ブロックの総力を結集して、全国の皆様をお迎えできるように、頑張りたいと思います！今後、実行委員会の準備の様子や、現地山口の見どころなどを皆様にお伝えします。どうぞご期待ください♪

第2回実行委員会開催！

12月27日、広島の高私教事務所にて、第2回の実行委員会が開催されました。年末の忙しい時期でしたが、役割分担等について議論しました。やらなければならないことは山積しておりますが、準備の組織を作っていくことが中四国ブロックの活性化につながるの間違いなくと思っています。準備を進めていく中で、昨年度の岐阜の資料が大変役に立っています。（小林先生から送って頂いた実行委員会レジュメを全部印刷したら100ページ超え…。しっかり読まなければ！）考えてみると、全私研というイベントは、その県そのブロックだけが作るものではなく、これまでの経験を受け継ぎ、未来へつないでいくイベントなのだという事を強く感じます。作る側の大変さはもちろんありますが…。長い歴史の1ページを私たちが刻んでいくという誇りと責任をもって、頑張っていきたいと思っています！

第1回実行委員会のようす



第2回実行委員会のようす



★全私研実行委員会ブログを立ち上げました★

アドレスは『http://blogs.yahoo.co.jp/zenshiken48_yamaguchi』です。

実行委員会メンバーのつれづれなる日記や、実行委員会ニュースを載せていこうと思います！

実行委員会を紹介します

12月27日の第2回実行委員会にて、体制の追加と変更がありましたので紹介します。

事務局長：佐伯 昭太（広島：安田女子）

《副委員長から変更になりました。》



情宣担当など、基本的な仕事は変わらないかなと思っています。こまごました事務系の仕事は割と得意な方なので、適材適所なのかもしれませんね…。頑張ります！

前夜祭：内村 政司（岡山：金光学園）



皆さんに楽しんでいただける前夜祭にしていきたいと思っていますので、奮ってご参加ください。全国の都道府県が一つになる、そんな企画を考えています。乞うご期待を！

一致団結！



中四国ブロック

おいでませ山口♪～自然編～

海もあり山もある、変化に富んだ自然が満喫できる山口の魅力を紹介します。秋吉台の地下 100m、その南麓に開口する日本屈指の大鍾乳洞「秋芳洞（あきよしどう）」は大正 15 年昭和天皇が皇太子の御時、本洞を御探勝になり、この名前を賜ったものです。ひんやりと肌をさす冷氣漂う杉木立を通り抜けると、秋芳洞の入口です。洞内からの水は三段の滝となり、飛沫を舞い上げながらコバルトブルーの川面へと流れ落ちています。洞内の観光



コースは約 1km（総延長 8.9km）、温度は四季を通じて 17℃で一定し、夏涼しく冬は温かく、ご年配の方やお子さまにも快適に探勝できます。時間が凍結したような不思議な自然の造形の数々は変化に富み、私たちの心に大きな感動を呼び起こさせてくれます。（カルスト・ドットコムより引用）

新山口駅からバスで 45 分なので、アクセスも比較的良好だと思います。数年前に職場の同僚と行ったことがあります、雄大な造形に吸い込まれそうになります。一見の価値あり！

おいでませ山口♪～鉄道編～

実は鉄道好きの編者のおススメ、SL やまぐち号を紹介します。

昭和 40 年代国鉄の近代化・合理化により、全国の蒸気機関車が廃止される中、昭和 48 年 10 月には、山口線からも SL が姿を消すことになりました。



その後、多くの SL ファンや地元市町村を中心に SL 復活への気運が高まり、当時の国鉄総裁の大英断で昭和 54 年 8 月 1 日、山口線に SL が復活することになりました。現在、「貴婦人」の愛称で親しまれる「C571」は、山頭火が愛した「新山口」を出発し、「湯田温泉」、大内文化の香り漂う「山口」、四季折々の情緒を楽しめる「長門峡」、山陰の小京都「津和野」までの 62.9km を約 2 時間かけ、多くの人の夢を乗せて走ります。（SL やまぐち号 HP より引用）



客車は 5 両あり、欧風・昭和・明治・大正と、それぞれの時代を彷彿とさせる車内になっています。大学時代に乘ったことがあります、今度は息子を連れて乗りに行きたいなあと思います。1 日 1 往復なので、時間の調整が必要ですが、ぜひ一度乗ってみて下さい。詳細は、HP を検索♪

次号は 1 月下旬に発行予定です。お楽しみに♪

事務局へのお問い合わせは、h-sk@go7.enjoy.ne.jp（広私教）までどうぞ。